

研究課題：門脈還流異常症における手術戦略と予後の検討

1. 研究の目的

門脈還流異常症における治療成績、手術のタイミングや適切な治療法について検討します

2. 研究の方法

2001年1月から2021年12月までに門脈還流異常症と診断された患者様が対象となります。

3. 研究期間

倫理委員会で承認された後2027年12月まで

4. 研究に用いる資料・情報の種類

個人情報を含まない診療経過や血液検査所見、画像検査結果、病理所見などをカルテの記載から、検査に関する事柄（画像、検査所見、治療方法）を調べまとめます。画像（個人情報を一切含まない）が論文に掲載されたり、学会で発表されることがあります。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター

研究責任者：移植外科 医長 井原 欣幸

研究分担者：移植外科 科長 水田 耕一

研究分担者：移植外科 医員 前田 翔平

研究分担者：外科 科長 川嶋 寛

研究分担者：外科 医長 石丸 哲也

研究分担者：外科 医長 服部 健吾

研究分担者：外科 医長 追木 宏宣

研究分担者：外科 医員 井口 雅史

研究分担者：外科 医員 三宅 和恵
研究分担者：外科 医員 柳田 佳嗣

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2022年3月31日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）